



食育だより



旭小学校 2017年1月号

新年あけましておめでとうございます。寒い時季ですが、よく食べ、よく体を動かして、夜はしっかり休みましょう。健やかな体と心で新しい年もすくすく成長してほしいと思います。今年も安心・安全でおいしい給食をつくり、おたよりを通して、学校でのさまざまな食育の取組や情報などをお知らせしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

1月24日～1月30日は全国学校給食週間です！

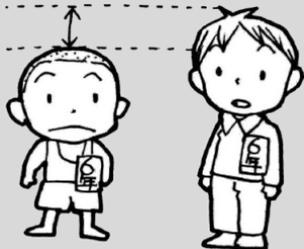
ぜんこくがっこうきゅうしょく
全国学校給食

しゅうかん し
週間って知ってる？

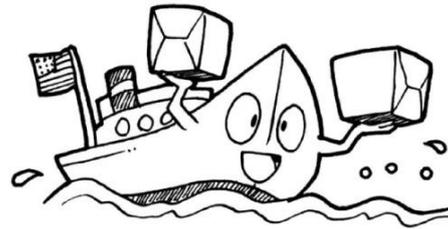
しょうわ ねん がつ にち がっこうきゅうしょく
昭和21年12月24日から学校給食
はじまりました。このことを記念して、
1ヵ月遅れの1月24日から1月30日
までを、《学校給食週間》としました。



しょうわ ねん いま ねん まえ
昭和20年、今から65年くらい前、
にほん せんそう お しょくりょう
日本は、戦争が終わったばかりで、食料が
足りずに、たくさんのおもたちがおなか
をすかせていました。



しょうがっこう ねんせい いま ねんせい
そのころの小学校6年生は、今の4年生
くらいのおおのからだの大きさをした。昭和20
ねん いま おお
年ごろと今では、からだの大きさにかなり
さがあります。



にほん ようす み にほん こ
日本の様子を見て、日本の子どもたちを
たす せかい くにに たっしふんにゅう
助けようと、世界の国々から脱脂粉乳など
がたくさん送られてきて給食をはじめる
ことになりました。



< 現在、学校給食は学校教育活動の一環として行われています。 >

こ えていよう かいぜん はじ きゅうしょく にほん ゆた
子どもたちの栄養を改善するために始まった給食ですが、日本が豊かになる
と、今度は子どもの肥満や生活習慣病の増加、食生活の乱れなどが問題になって
きました。それを改善するために、栄養バランスを考え、自分に合った食べもの
をえらぶためのお手本として、給食が『生きた教材』として活用されています。

1月の全国学校給食週間には、尾張旭市産の野菜や愛知県の食材、
郷土料理が登場します。楽しみにしていてくださいね♪

給食の思い出を聞きました！

給食の思い出について先生方に伺いました。

- ①子どもの頃一番好きだった給食
- ②今一番好きな給食
- ③給食の思い出



こうちようせんせい 校長先生



- ①カレーライス
- ②やきそば
- ③グループで楽しく会食していました。(誰かが急におもしろいことを言って、口にくんでいた牛乳をふき出してしまい、担任の先生にひどく叱られたことがなつかしい思い出です。)

きょうとうせんせい 教頭先生



- ①くじらの竜田揚げ
- ②カレーライス
- ③昔は、学校の中で給食を作っていました。特別教室へ移動する時に、わざわざ遠回りをして調理室をのぞきにいったことが思い出です。もう一つ、今のような牛乳ではなく、脱脂粉乳といって、とても飲みにくい味のミルクが忘れられません。

このしたせんせい 此下先生



- ①カレーライス
- ②混ぜごはん
- ③豊田市の学校で働いていたとき、牛乳がパックに入っていました。飲んだ後、パックをつぶし、ビニール袋をはがして、ストローにビニールをくるくるまいて、ごみを小さくしてから捨てました。処分が大変だった事を思い出します。

いのうえせんせい 井上先生



- ①やきそば
- ②煮物
- ③小学校の頃、食べるのが遅くて、いつもデザートが食べられませんでした。初めてアイスクリームを食べられた時は、とてもうれしかったです。

お家の人とも、好きだった給食や思い出について、話してみましょう。

お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんの食べていた給食とみんなが食べている給食には、違いがあると思います。比べてみると、おもしろいよ！

食に関する指導の様子をお知らせします！

12月に2年生を対象に、食に関する指導を実施しました。「給食の役割を知ろう！（スーパーげんきくんになろう！）」をテーマに、給食の食器の並べ方、各食器に盛られた食べものはたらき(役割)などを勉強しました。また、げんきくんのパネルを使って、実際に体がどう変化するのか、自分で見て、絵を描いて実感してもらいました。そして、最後にこれから自分ができることについて考えました。

授業の最後に、児童は「苦手な食べ物にも、はたらきがあることがわかったので、苦手なものも食べるようにしたい。」「これからは給食を残さず食べて、スーパーげんきくんみたいになる。」と発表していました。

苦手なものも、一口ずつでもチャレンジしたり、残さず食べる気持ちを持って食べることができるといいなと思います。



食育だより、食育についてご意見ご感想をお寄せください。担任または栄養教諭までお願いします。